



令和6年度飯能市立美杉台小学校グランドデザイン

信 頼

【学校教育目標】

のびよう なかよく たくましく

～学校とは、笑顔と学びを子ども達一人一人に保障するところ～

【目指す学校像】

児童、保護者、地域住民、
全ての方々が、この飯能、
この美杉台に誇りと愛情
をもち、地元根を張り、
学び合い、上下左右に支え
合う人間関係形成の核と
なる学校

【目指す児童像】

のびよう もっと自分をよくしようという意欲をもつ子
なかよく お互いの良さを認め合い、支え合う子
たくましく 困難が生じて目標に向かって諦めずに努力する子

【基本理念】

- ① 学校は、子ども達の笑顔と豊かな学びを保障し、子ども達を幸せにするところ
- ② 学校は、安心・安全なところ
- ③ 学校は、保護者、地域住民、子ども達との相互信頼の上に成り立つところ

【本年度の重点】

『魅力的な美杉台小学校に』

- ① 子ども達も教員もワクワクする授業の実現
 - ② 魅力的な教育活動、学校行事
 - ③ 地域学校協働本部、学校応援団の創設
- ◆ 保護者、地域の方をもっと学校へ

【目指す教師像】

- ① 日々の授業改善に努め、授業を公開し合う
- ② 受容的姿勢で積極的に聴き合う
- ③ 社会人としてのモラル・マナーに留意する
- ④ 教職員事故の絶無を期する
- ⑤ 人に学ぶことを説く教職員こそ学び続ける

(1) クラス内で左右につながる

★ 誰一人取り残さず学び合い、同時に質の高い学びを追求する、ワクワクする授業を

- ① 「わからない」「できない」「教えて」「助けて」と援助要請できる
- ② 援助要請されたら、「どこまでわかってるの?」「どこからわからないの?」「何に困ってるの?」など、寄り添う
- ③ 「もしかしてこういうこと?」「ひょっとしたら〇〇かな?」「なるほどそういうことか」など、探索的、或いは共感的な返しが聴こえるクラスにする
- ④ 座席の形態
 - ★ 1・2年生はペアでコの字型
 - ★ ペアによる相互依存関係を確実に構築
 - ★ 3年生以上ではコの字型を基本とした4人グループ(最初から4人グループも可)
- ⑤ 教師の役割 聴く・つなぐ・もどす
 - ★ わからなさ、気づきを『聴く』(聴き取る)
 - ★ わからなさを、教材と、仲間たちと『つなぐ』
 - ★ グループやペアに、教材に、教科書に『もどす』
- ⑥ 共有の課題に加えて、容易に解決できないようなジャンプの課題を提示

(2) 学校内で上下につながる

★ 縦割り活動(異年齢集団活動)の充実

- ① 毎朝の登校班
- ② 4年生以上によるクラブ活動 月に1～3回
- ③ 5年生以上による委員会活動 月に1回
- ④ 全学年による縦割り活動
 - ・定期的に縦割り遊び
 - ・秋にオリエンテーリング
- ⑤ 縦割り掃除の開始(令和6年度より完全実施)



(3) 地域の方々とつながる

★ もっと保護者、地域の方々を学校へ

★ 子ども達が飯能に、美杉台に根を張るために

- ① 総合的な学習の時間…より美杉台、飯能について学び、考える時間に
- ② 地域学校協働本部、学校応援団の創設
 - ・各教室各授業にご支援いただく
 - ・地域学習へのサポート
- ③ 魅力ある図書室へ
 - ・もっともっと子ども達が本好きになるように
- ④ 運動会で美杉台音頭
 - ◆ いずれは子ども達と地域が直結
- ⑤ 学校ホームページによる情報発信
<https://hanno.ed.jp/misugie/>

